

十勝連携(てんむす)の会 第12回研修会  
(北海道地域連携推進事業)

# 地域で安心して 暮らせるまちづくり

## 住民の、住民による、住民のためのまちづくりとは？

団塊の世代が75歳以上となる2025年をめどに、自助・互助・共助・公助による「地域包括ケアシステム」を実現することが求められています。地域の自主性や主体性による十勝らしいまちづくりに、私たち住民は何ができるのでしょうか？

住民主体の医療の在り方を提言してきた、村上智彦先生のお話を聞きつつ、地域で安心して暮らせるまちづくりについて、一緒に考えませんか？



日時：平成27年2月7日（土）13時30分～16時30分

場所：とかちプラザレインボーホール

講演：「まちづくり、参加しましょう！あなたから」

NPO法人 ささえる医療研究所 理事長 村上 智彦先生

シンポジウム：①行政の立場から 帯広市保健福祉部高齢者福祉課長 金森克仁氏

②専門職団体の立場から 十勝連携の会代表 高杉美紀

③住民の立場から NPO(申請中) えがお 理事長 石澤英子氏

参加：無料

申込：十勝連携の会事務局（別紙FAXもしくはメールで）

主催：帯広市・十勝連携の会